



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第31号
令和5年11月14日(火)
文責 校長 鳥居 純樹

日中の気温が夏日に迫る日もありますが、秋の深まりを感じられる季節となりました。暦の上では、11月8日(水)が立冬となっていて、冬の訪れも間近になってきました。冬の訪れとともに二学期も残り1か月あまりとなりました。冬将軍以上にラストスパートをかけながら二学期の学習のまとめをしていく時期となります。インフルエンザが猛威を振るっていますが、手洗い、うがい等感染予防をしながら元気に登校できるようにしてほしいと思います。

児童集会

7日(火)第2限に児童集会を行いました。最初に16日(木)学校代表として三泗音楽会に出場する6年生の「空も飛べるはず」の合唱を聞きました。6年生は本番に向けて練習してきました。その成果を全校のみんなだけでなく、フリー参観に来ていただいた保護者の皆さまにも聞いてもらいました。本番は体育館以上の会場での合唱となります。自信をもって歌い、きれいな歌声を響かせてきてください。6年生は10月に行われた三泗陸上記録会の選手の紹介がありました。中央緑地競技場で学校代表として出場した思いを代表の人が話してくれました。目標の記録に向かって練習し、大きな舞台で一生懸命がんばったことは、貴重な体験となったと思います。

表彰式では、三泗小中社会科展、科学展、読書感想文コンクールに学校代表として出品した人の表彰を行いました。夏休み期間中にがんばって取り組んできたことを表彰された人だけでなくみんなが続けていくことを願っています。

認証式では、後期委員会委員長、副委員長、代表委員の認証をしました。委員会委員長と代表委員からは学校をよりよくするための決意を話してくれました。自分が目指したい学校像を実現するためにも話したことを忘れずに実行に移すこと、継続していくことが大切です。認証された人たちは、学校のリーダーです。リーダーとしての姿を見せることで河原田小学校全体を引っ張って素敵な学校となるように努力してほしいと思います。

校長からは、二学期の中間地点、一年間の振り返りとしてがんばってほしいことを話しました。二学期始業式で話した4つのCの中の「Control」(自分を制御する)という点です。

トイレのスリッパがそろっていない様子や登校班でばらばらと来ている様子、階段を走り下りている姿、掃除中の黙掃が徹底できない姿など具体例を示し、子どもたちが強い意志をもっていいと思うこと、自分だけではなく周りの人のためという意識を持ち続けることで河原田小学校は素敵な学校になることを信じています。一人一人の気持ちをControlすることができれば、河原田小学校が全校のみんなにとって、安心・安全な学校となることと思います。



フリー参観、ありがとうございました！

11月6日（月）～8日（水）の3日間、ご多用中にもかかわらずフリー参観に多数ご参加していただき、ありがとうございました。3日間で延べ230名ほどの保護者の皆さまに日頃の子どもたちの様子について参観していただきました。お気づきの点や感想等を9日配信のH&Sにてご回答いただければ、今後の参考にさせていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

【人権公開週間】

6日（月）～10日（金）の1週間は人権公開週間として道徳の時間を中心に人権に係る諸問題について取り組みをしました。

1年生では、8日（水）人権擁護委員の皆さんに来ていただき、人権教室を実施しました。テーマは「ジェンダー」でした。示された男の子と女の子の服や持ち物を選ぶ活動をしました。男の子は青系統、女の子は赤系統のものを選ぶ意見が多く見られました。これは子どもたちの考えが今までの生活の中で「～あるべき」と考えられています。そのことが偏見にもつながっていきます。ジェンダーの問題だけでなく、外国人や障害者の問題など多様な人々がその人らしい生活をする権利があります。その権利は誰にも奪うことはできません。差別は差別される側の問題ではなく、差別する側の問題です。私たちの周りにおける差別につながる問題をみんなで解決できるようにこれからも取り組んでいきたいと思えます。

また今世界では、考え方が違うというだけで人を殺し合う戦争が起きています。差別や偏見が重なり大きくなることで戦争につながります。何気ない一言で人の命を奪うことにもつながる場合があります。一人一人の人権が大切にされるよう、日常の言動に気をつけながら過ごしていき、差別の被害者にも加害者にもならない、させないように学校でも地域でも活動を取り組んでいく必要があります。



河原田地区の人権に関する地区懇談会が開催されています。14日（火）大治田・川尻、21日（火）内堀、28日（火）北河原田の公会所等で19：00～開催されます。地域の中での人権に関する気づきを教えていただく機会となります。お時間があればご参加ください。

【e-ネット出前講座】

8日（水）、四日市市青少年育成室の方に来ていただき「e-ネット安心・安全な使い方」について教えていただきました。子どもたちのスマホや携帯の所有率が高くなったことで子どもたちが事件に巻き込まれる可能性が高くなったこと、ネットによる誹謗中傷、いじめなどの事案が多くなったことを数字で教えていただきました。子どもたちが携帯やスマホをもつのは、あくまでも保護者の責任ともいわれました。先日の市P連の会議でも保護者がスマホの使用を制限することの大切さ、便利に使うためにも子どもたちの使用状況を理解し、いっしょに考えることで対話が増え、ゲーム等の時間が減るのではないかという意見が出ました。スマホの機能を活用することで生活をより便利にすることができます。しかし他者を本当の意味で理解するには対面で対話をする、ともに活動し、共感しあうことが大切です。



6年生だけでなく、全校的にスマホやゲームの時間が長くなっています。今一度使い方についてご家庭で確認いただくとともに、保護者の責任で子どもたちに使用させていただき、事故や事件、トラブルの加害者・被害者とならないように見守っていただくよう、よろしくお願いいたします。

